

令和7年国立市議会第2回定例会

行政報告

おはようございます。

皆様のご出席をいただき、第2回定例会が開会されますことに対し、深く感謝申し上げます。

ただいま全国市議会議長会から永年勤続議員として表彰をお受けになられました遠藤直弘議長、高柳貴美代議員、住友珠美議員及び石井めぐみ議員、並びに全国市議会議長会理事を務められ、感謝状を贈られました高柳前議長におかれまして、永年のご功績と理事としての責務を果たされたことに対し、敬意を表しますとともに、心よりお祝い申し上げます。

それでは、3月定例会以降の行政執行の主なものについてご報告いたします。

初めに、政策経営部関係です。

平和首長会議多摩地域平和ネットワーク会議についてですが、5月27日に開催いたしました令和7（2025）年度第1回市長会議において、引き続き国立市が会長市として承認され、会議運営を行っていくこととなりました。

令和7（2025）年に戦後80年を迎えるにあたり、多摩地域26市が連携し、平和文化の振興に向けた取り組みを進めてま

います。

次に、女性支援施策についてですが、4月に「国立市困難な問題を抱える女性への支援にかかる基本計画」を策定いたしました。引き続き、女性の人権の擁護、ジェンダー平等の実現を根底に、女性を支援する地域づくりに向けて取り組んでまいります。

次に、対話事業についてですが、6月2日に下谷保地域防災センターにおいて「市民と市長の対話の会」を実施いたしました。当日は、11名の方にご参加いただき、南部地域のまちづくりを中心に、市政に関する様々なことについて、意見交換を行いました。

次に、行政管理部関係です。

カスタマーハラスメント対策マニュアルについてですが、東京都カスタマー・ハラスメント防止条例が4月1日に施行されたことに伴い、国立市においても、ハラスメント行為から職員を守るための基本方針を定めるとともに、窓口・電話等での具体的な対応方法や手順をまとめた対策マニュアルを策定いたしました。

次に、三市二署合同水防訓練についてですが、5月18日に多摩川河川敷グラウンドにおいて、立川消防署・昭島消防署の2署、国立市・立川市・昭島市の3市及び各市の消防団により、関係事業者や市民団体等の協力を得て、合同で水防訓練を実施いたしました。台風の接近に伴い、大雨、洪水警報が発表され、一部に被害が発生し始めているという想定で、各種の水防工法や水没車両からの救助救出訓練など、実践的な演習を展開いたしました。ご参加いただきました市民の皆様並びに議員の皆様に厚く御礼を申し上げます。

次に、健康福祉部関係です。

高齢者のフレイル予防事業についてですが、フレイルサポーターの活動をされている市民の方に対して、4月の活動からボランティアポイントを付与する取り組みを開始いたしました。ボランティアポイントは、1回の活動に対して、くにPay を50ポイント付与するものとなります。引き続き、フレイル予防事業の充実に取り組んでまいります。

次に、くにたち健康ポイント事業についてですが、4月21日から5月22日まで参加者を募集し、新たに1,000名を超える

申込みがありました。参加者向け説明会につきましては、5月23日、24日に実施し、6月2日からポイント付与を開始いたしました。

次に、子ども家庭部関係です。

子ども施策についてですが、4月1日付けで、国立市子ども基本条例が施行されました。また、子ども施策の総合計画であり、国立市子ども基本条例を推進するための計画としても位置付けられている「第四次国立市子ども総合計画」を3月に策定いたしました。引き続き、子どもの権利保障に向けて取り組んでまいります。

次に、生活環境部関係です。

第48回くにたちさくらフェスティバルについてですが、4月5日から6日にかけて谷保第三公園で開催されました。当日は、はしご車やミニSLの試乗体験、各種団体による出店や企画のほか、特設舞台では歌やダンスなどが披露され、多くの来場者でにぎわいました。

次に、くにたちピアノデー4thについてですが、4月19日から20日にかけて国立駅周辺や矢川駅周辺において開催されま

した。当日は、旧国立駅舎、公民館、ヴィオレホール、矢川プラスに設置したピアノを使用して、プロの演奏家による演奏会が実施されるとともに、フリーピアノタイムでは、多くの来場者がピアノの演奏を行いました。

次に、LINKくにたち2025についてですが、5月11日に大学通りでのスポーツ参加・体験イベントとして、3時間耐久リレーマラソンやわんぱく相撲、各種スポーツ体験コーナー等を実施いたしました。特設舞台では、市内の中学生・高校生・大学生などによる合唱、吹奏楽の演奏やダンスの披露なども行われました。

また、商工会青年部による市内商店の出店ゾーンなどもあり、市民の方はもとより、市外からも多くの方が訪れました。

次に、空家対策についてですが、市内の空家等の発生予防をはじめ、適正な管理や利活用等に関して総合的かつ計画的に推進していくため、4月に「国立市空家等対策計画」を策定いたしました。

また、空家等の適切な管理や、利活用に関する相談事業等を実施するため、4つの団体と「空家等対策の相談事業等に関する協定」を3月21日に締結いたしました。

次に、「国立市緑の基本計画及び生物多様性地域戦略」についてですが、市民参加のワークショップやアンケートのほか、パブリックコメント、環境審議会、建設環境委員会など、様々な方にいただいたご意見を踏まえ、3月に計画を策定いたしました。

市民の皆様と協働し、緑の保全・生物多様性の保全に資する取り組みを推進してまいりますので、ご協力をお願いいたします。

次に、循環型社会形成の実現に向けた取り組みについてですが、新たに花王株式会社と「使用済みプラスチックボトル容器の回収に係る協定」を3月27日に締結いたしました。これまで実施していたシャンプーボトル等の日用品プラスチック容器の回収に加え、詰め替え用パウチの回収が可能となり、市内7か所で拠点回収を行っております。

また、株式会社ヤクルト本社と、同社が製造・販売するプラスチック製容器包装を自主回収し、自社製品に再使用する循環的取り組みに関する協定を3月1日に締結いたしました。くにたち福祉会館と矢川プラスに専用の回収箱を設置し、ヤクルト容器の回収を行っております。

次に、都市整備部関係です。

矢川駅周辺のまちづくりについてですが、矢川駅南口駅前広場等の都市計画素案に関する説明会を、5月23日、24日にくにたち未来共創拠点矢川プラスで開催し、ご参加いただいた多くの皆様からご意見等をいただきました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の建設環境委員会に報告させていただきます。

次に、教育委員会関係です。

市内の社会教育機関・施設である生涯学習課、公民館、中央図書館、郷土文化館による一課三館連携事業についてですが、図書館50周年、郷土文化館30周年、公民館70周年を記念し、1月から3月まで「本からまなぼう」をテーマとして、本棚をシェアする「まちじゅう本棚」事業や絵本の講座、ドキュメンタリー映画「ニューヨーク公共図書館エクス・リブリス」の上映会などを実施いたしました。特に旧国立駅舎、公民館、市庁舎、郷土文化館を会場とした「まちじゅう本棚」事業は2,500名ほどの市民の皆様にご参加いただき、多くの本が循環し、ご好評いただきました。

終わりに、本定例会には、令和7年度国立市一般会計補正予算案等7議案、報告事項4件を提出させていただいておりますが、「国立市副市長選任の同意について」等2件の人事案件につきましては、準備が整い次第追加提出させていただきます。また、不足額給付事業に関する補正予算案につきましては、準備が整い次第追加提出させていただきますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます、行政報告といたします。

令和7年（2025年）6月5日

国立市長 濱崎 真也